

特別展

埼玉宝物

たからもの

～人々が守り

伝えた文化財～

令和8年

3.14(土) → 5.6(水) 振休

休館日▶月曜日(ただし3月23日(月)、5月4日(月・祝)は開館) 時間▶9:00～16:30(観覧受付は16:00まで)

観覧料▶一般600円、高校生・学生300円

中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(付添1名を含む)は無料

「ぐるっとパス」で観覧できます

画像：県指定有形文化財「小淵観音院円空仏群」聖観音菩薩立像(観音院蔵) / 重要文化財「埼玉県後谷遺跡出土品」ミズク土偶(稀川市歴史民俗資料館蔵) / 重要無形民俗文化財「鴻巣の赤物製作技術(鴻巣の赤物保存会)」 / 重要文化財「埼玉県生田塚埴輪窯跡出土品」人物埴輪(鴻巣市教育委員会蔵) / 重要有形民俗文化財「行田の足袋製造用具及び関係資料」足袋ラベル(行田市郷土博物館蔵) / 県指定有形民俗文化財「江戸川の船木用具と漁船」テンマ船(当館蔵) / 県指定有形文化財「稲生家資料」腹指物(当館蔵) / 県指定有形文化財「刺繍三十番神像」(玉敷神社蔵) / 県指定有形文化財「紙本着色太平記絵巻」巻第六(当館蔵)

記念講演会

「埼玉の歴史を変える文化財

～古文書・歴史資料を中心に～

日時 令和8年4月18日(土) 14:00～15:30

講師 根岸 茂夫氏(國學院大学名誉教授)

会場 「吾妻工業」講堂(当館講堂の愛称)

定員 150名 申込 往復はがき又は電子申請(抽選)

申込期間 令和8年2月23日(月・祝)～3月23日(月) はがき必着

歴史民俗講座

「埼玉の宝物」のみどころ

日時 令和8年4月11日(土) 14:00～15:30 講師 当館学芸員

会場 「吾妻工業」講堂(当館講堂の愛称) 定員 150名

申込 電話又は電子申請(先着順) 申込期間 令和8年3月14日(土)～

見学会

国宝 歡喜院聖天堂を訪ねて

日時 令和8年5月1日(金) 13:00～15:00※現地集合・解散

会場 歡喜院(熊谷市)※約1時間徒歩での見学になります。

参加費 800円程度(拝観料+保険料) 定員 30名

申込 電子申請(抽選) 申込期間 令和8年3月10日(火)～4月9日(木)

民俗工芸実演

申込不要 入退場自由

「郷土玩具 鴻巣の赤物」

日時 令和8年4月25日(土) 14:00～15:30

講師 太刀屋人形 大塚 文武氏

会場 当館エントランスロビー

※制作実演をご覧ください。

宝探しラリー!

日時 会期中 ※参加賞あり

会場 当館館内

内容 館内を巡り、隠されたキーワードを探しながら埼玉の宝物に関する理解を深めます。

展示解説

事前申込不要

日時 3月22日(日)、3月29日(日)、4月12日(日)、5月6日(水・振休) 13:30～14:00

会場 当館特別展示室

※関連事業の申込方法、詳細はチラシ・当館ホームページをご覧ください。



埼玉県立 歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219
電話 / 048-645-8171 FAX / 048-640-1964
HP / <https://saitama-rekimin.spec.ed.jp/>



主催 / 埼玉県立歴史と民俗の博物館
後援 / 朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、テレビ玉、東京新聞さいたま支局、日本経済新聞社さいたま支局、NHKさいたま放送局、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、FM NACK5

交通機関 / JR大宮駅から東武アーバンパークライン(野田線)大宮公園駅下車徒歩5分 / 駐車台数(15台)に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。